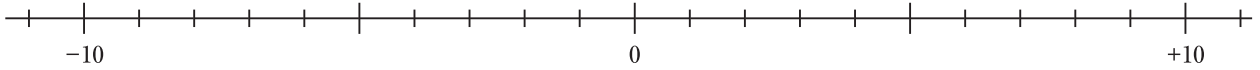


4 正負の数の加法と減法

■ 確認問題 37 ■

次の数直線を利用して、あとの計算をしなさい。

- ()の前に何も無い → そのまま ()をとる
- ()の前に+がある → そのまま +()をとる



1 □ (1) $(+4) + (+7)$
 ()をとる ↓ + ()をとる ↓
 $= +4 + 7$
 $= +11$

1 □ (2) $(-3) + (+9)$
 ()をとる ↓ + ()をとる ↓
 $= -3 + 9$
 $= +6$

1 □ (3) $(-2) + (-6)$
 ()をとる ↓ + ()をとる ↓
 $= -2 - 6$
 $= -8$

■ 確認問題 38 ■

次の計算をしなさい。

- ()の前に何も無い → そのまま ()をとる
- ()の前に+がある → そのまま +()をとる

1 □ (1) $(+2) + (+7)$
 ()をとる ↓ + ()をとる ↓
 $= +2 + 7$
 $= +9$

1 □ (2) $(-4) + (-5)$
 ()をとる ↓ + ()をとる ↓
 $= -4 - 5$
 $= -9$

1 □ (3) $(-2) + (-2)$
 ()をとる ↓ + ()をとる ↓
 $= -2 - 2$
 $= -4$

1 □ (4) $(+8) + (-5)$
 ()をとる ↓ + ()をとる ↓
 $= +8 - 5$
 $= +3$

1 □ (5) $(-5) + (+10)$
 ()をとる ↓ + ()をとる ↓
 $= -5 + 10$
 $= +5$

1 □ (6) $(+3) + (-8)$
 ()をとる ↓ + ()をとる ↓
 $= +3 - 8$
 $= -5$

1 □ (7) $(+7) + (-7)$
 ()をとる ↓ + ()をとる ↓
 $= +7 - 7$
 $= 0$

2つの数の
符号がちがいで
数字が同じときは
計算すると0になる

1 □ (8) $(+3) + 0$
 ()をとる ↓ + ()をとる ↓
 $= +3 + 0$
 $= +3$

1 □ (9) $0 + (-5)$
 ()をとる ↓ + ()をとる ↓
 $= 0 - 5$
 $= -5$